保土ケ谷保育園　　30平成年度　　月間指導計画　（ 7月）　　0歳児　ひよこ組　　園長印　　担任印

ねらい	・暑い日が続くので、室内の温度や湿度を調節して、快適に過ごせるようにする。 ・湯水遊びを保育者と一緒に楽しむ。 ・水分補給をしっかり行う。	行事	健康診断 避難訓練 七夕	長時間保育	・休息を取りながら遊べる、ゆとりを持った遊びを提供していく。	家庭連携	・水遊びに向かいタオルなどの準備をお願いする。 ・健康状態を十分把握し、丁寧に伝え、夏の伝染性疾患等の蔓延予防の協力を仰ぐ。	自己評価	・異常気象の影響で、大変暑い日が続いた。エアコンをしっかり利用することで、体温の上昇を抑え、午睡など快適に行えた。 ・水遊びは、無理強いすることなく行い、嫌がる子もなく楽しめた。ジョウロ・バケツを新しくしたので、遊びを広げていきたい。

今月の内容（養護・教育）	環境構成	配慮事項	取り組みの状況と保育士の振り返り
・室温、湿度を調節し、快適に機嫌よく過ごせるように配慮する。 ・体調や皮膚の状態をしっかり観察して、夏風邪や、皮膚疾患の予防、早期発見に努める。 ・一人一人の体調に配慮しながら、水分補給を行い、元気に過ごせるようにする。 ・気持ちよく湯水遊びやシャワーを行う。 ・食べられる食材がそれぞれに増え、中期・後期・完了食へ移行する。	・室内を適温に保つとともに、汗を拭く、汚れた衣類はすぐに着替えられる等準備を怠らないようにする。 ・活動量が増え始めているので、室内のスペースを確保すると共に、常に興味の持てる玩具を提供していく。 ・水遊びやシャワーをする場所や、水遊び用の玩具の安全面について再点検する。 ・好きなものを手や、スプーンを使って自分で食べられるよう準備する。	・午前中しっかり遊んだ後、十分休息がとれるよう室温や湿度、衣類や布団などの調節をしていく。 ・活動量に関係なくこまめに水分補給をするよう心掛けていく。 ・いろいろな食材になれ、楽しく十分食事がとれるよう声をかけながら見守っていく。 ・玩具の消毒を丁寧に行い、衛生面に気を付ける。 ・少しでも口に入るよう、側に付き添い介助していく。	・異常に高い気温が続き、午前の水遊び以外は熱中症予防のため室内で過ごす。体温調節がまだできない為、エアコンをしっかり利用し、過ごした。登園時の検温は高目だが室内で過ごした後の検温は、37度前後になり、一日快適に過ごすことができたと思う。8月に向かいまだまだ暑い日が続くので、水分補給など注意して、こまめに行っていきたい。 ・室内で過ごすことが多くなり、また子どもたちの活動量も増えてきたためトラブルも多く見られた。しっかりと見守り怪我の無いように心掛けていきたい。

	月	現在の子どもの様子	内容	配慮・環境構成・援助	子育て支援